

イヌタデ (犬蓼)

タデ科



草丈は 30~50cm。茎の先の花穂に紅色の小さな花をびっしりつける。アカマンマとも呼ばれ、道端や野原に多い。花期は7~10月。

オオイヌタデ (大犬蓼)

タデ科



草丈は 0.5~1.5m。葉は長さ 16~23cm で側脈が目立つ。花は淡紅色で花穂は長さ 4~7cm で先が垂れ下がる。花期は6~10月。

ボントクタデ (ぼんとく蓼)

タデ科



草丈は 40~60cm。垂れ下がった花穂に紅色の小花をまばらにつける。葉に黒い斑がある。湿地に多い。花期は9~10月。

タデ科  
アキノウナギツカミ (秋の鰻つかみ)



草丈は 20~100cm。白色~淡紅色の小さな花が 10 数個集まってつく。茎には細かいトゲがある。湿地に多い。花期は8~10月。

タデ科  
ママコノシリヌグイ (継子の尻拭い)



蔓草で茎には鋭いトゲが下向きにつく。枝先にピンクの花がまるくかたまってつく。花期は5~7月。

ミゾソバ (溝蕎麦)

タデ科



草丈は 30~100cm。淡紅色の花が集まってつく。葉はほこ形で茎にはトゲがある。湿地に多い。花期は8~10月。

スイバ (酸い葉)

タデ科



地際の葉は長楕円形で長さ 10cm と大きく、長い柄がある。葉の基部は矢じり形。酸味があることからスカンポとも呼ばれる。

スイバ

タデ科



草丈は 30~100cm。茎の先端に緑色の小さな花が群がる。

花期は 5~6 月。

ギシギシ (羊蹄) タデ科



地際の葉は楕円形で大きく、赤味を帯びた長い柄がある。

ギシギシ

タデ科



草丈は 40~100cm。上方の葉は柄がなく、茎に密着する。緑色の花が輪状に群がる。果実の先は三角形に尖る。花期は 6~8 月。

イタドリ (虎杖)

タデ科



草丈はやや高く、0.3~1.5m。枝先の花穂に小さな白色の花をつける。新芽は食用になる。

花期は 7~10 月。

ミズヒキ (水引)

タデ科



草丈は 50~80cm。細い花穂に小さな赤い花をまばらにつける。葉は幅広く、黒い斑がはいる。花期は 8~10 月。

アレチギシギシ (荒地羊蹄)

タデ科



草丈は 40~100cm。枝は横に広がる。小さな葉の基部に輪状に小さな花をつける。果実は縁に鋸歯がない。花期は 6~8 月。

ヤノネグサ (矢の根草)

タデ科



茎は斜めに立ち、草丈は 20~50cm。葉の基部はほぼ一直線。花柄は赤褐色で 10 個前後の花の塊をつける。花期は 9~10 月。

シロバナサクラタデ (白花桜蓼) タデ科



草丈は 0.5~1m。白色の長い花穂を一茎に数本つけることでサクラタデとは区別できる。湿地に多い。花期は 8~10 月。